

## 9月レポート 「日常と非日常」

渡米して1ヵ月以上経過し、こちらの生活にも慣れてきました。9月レポートでは、日常の中心である授業の紹介、またアメリカで迎えた非日常「9月11日」について述べたいと思います。

### 1. 秋学期授業

私が秋学期に履修する科目は以下のとおりで、Writing/Labは留学生用のクラス、Experiences in Japaneseは日本に興味を持つアメリカ人と日本人用のクラス、その他は大半をネイティブが占めるクラスです。このように授業において留学生ともアメリカ人とも多く関わることができます。日本の一般的な大学と比較して、こちらの大学では1週間に複数回同じ科目の授業を受けたり、1講義あたりの所要時間が科目ごとに異なる点が特徴的です。私の場合、今学期は12単位（週1時間当たり1単位）取得予定で、時間自体は日本での大学よりも少ないですが、その分こちらでは課題が多く日々の予習や復習が欠かせません。

図1：秋学期時間割

	月	火	水	木	金
9:00 - 9:50			Reading		
9:30 - 10:45		Principles of Speech		Principles of Speech	
11:00 - 11:50	Writing		Writing		Writing
12:00 - 12:50					Writing Lab
13:00 - 13:50	American Politics		American Politics		American Politics
16:00 - 17:00			Experiences in Japanese		

Writing/Lab、Readingは必修で英語運用能力の向上を目的としたクラスだと言えます。Readingでは、第二次世界大戦中のアメリカを舞台に、日系アメリカ人と中国系アメリカ人の苦悩、恋愛を描いた小説を読んでおり、クラスに1人だけの日本人として授業に臨むことを興味深く感じています。また、Experiences in Japaneseでは日本に興味を持つアメリカ人との様々な活動を通じてお互いの文化、言語を知ることができ、非常に有意義な時間です。Principles of Speechはネイティブ用のスピーチクラスであるため苦勞も多い

ですが、有効なスピーチ方法を学び、実践もできるので得られることも多いと感じています。American Politics ではその名のとおりアメリカ政治を学びます。授業中、他学生と意見交換をする機会も多く、活発な授業が展開されます。

## 2. 9月11日

この日は当然、アメリカ、世界にとって忘れられない日です。2001年9月11日アメリカ同時多発テロ。この日を今年にはアメリカで迎えることとなり、私自身何か特別な気分がしました。偶然11日は水曜日であり週で最も授業が多く、とりわけ American Politics の授業もある曜日だったので、教員や学生の反応がよく見られると思っていま



図 2 : 9.11 テロ

した。しかし実際は誰も 9.11 について触れませんでした。気になった私は American Politics を履修する友人とその話をしましたが、アメリカ国民の「傷」も癒えてきて克服しつつあり、あえてその話題に触れないのではないかという意見を聞くことができました。当然これは一人の意見であり、アメリカ人全体の意見、想いを理解したわけではありません。しかし、留学に来たからこそ一般学生の生の声を直接聞くことができた点で貴重な体験となったと感じています。

留学していると、たとえ 9月11日のような特別な日でなくても、授業や友人との会話の中で学ぶことや気づくことがたくさんあります。日常の何気ない出来事も非日常も、特に留学中はすべてが良い経験になると感じます。